

2023年9月29日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
株式会社三菱 UFJ 銀行  
Liquidity Capital M.C. Ltd.

## 三菱 UFJ 銀行と Liquidity Capital 社によるエクイティファンドの設立および デットファンドへの出資増額について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 当行）とイスラエル国のフィンテック企業である Liquidity Capital M.C. Ltd.（以下 Liquidity Capital 社）は、今般、新たにエクイティファンド（以下 Mars Equity Dragon Fund）を設立することを決定いたしました。なお、Mars Equity Dragon Fund はアジア・欧州を中心とするグローバルのミドル・レイターステージのスタートアップ企業を主な対象といたします。

また、当行と Liquidity Capital 社の合弁会社である Mars Growth Capital Pte. Ltd.<sup>[1]</sup>（以下 Mars Growth Capital 社）の下に設立しているデットファンド<sup>[2]</sup>への合計出資約束金を 750 百万米ドルから 1,000 百万米ドルに増額することを決定いたしました。

### 1. Mars Equity Dragon Fund について

新型コロナウイルス禍で広がった新しい生活様式や、世界的な金融緩和政策を背景とした潤沢な市場流動性などに伴い、テクノロジー企業を始めとするスタートアップ企業への投資およびユニコーン企業数は近年増加傾向にあります。足元では、米国を中心とした金利上昇を受けて、グローバル金融市場の変化は加速しているものの、オンラインサービスの拡大を支えるテクノロジー企業への注目度は依然として高く、デジタル技術などを活用するスタートアップ企業の増加・成長トレンドは今後も続くことが想定されます。

当行と Liquidity Capital 社は、MUFG のグローバルネットワーク・融資ノウハウと、Liquidity Capital 社の AI 技術を駆使し、海外のスタートアップ企業向けに融資を提供してまいりました。今般、新設した Mars Equity Dragon Fund では、これまでデットファンドで培ってきた AI モデルを活かしながら、スタートアップ企業の資金ニーズにより柔軟に対応できる体制を構築いたします。

#### 【Mars Equity Dragon Fund の概要】

名称	Mars Equity Dragon Fund 1, LP（仮称）
設立国	シンガポール
設立予定日	初回クローズ：2023年9月 最終クローズ：2024年度
ファンド規模 （出資約束金額）	株式会社三菱 UFJ 銀行より最大 500 百万ドルを出資 （今後、外部 LP 投資家招聘によるファンド規模拡大を検討）
無限責任組合員（GP）	Mars Equity 1 GP Pte. Ltd.
有限責任組合員（LP）	株式会社三菱 UFJ 銀行 （初回クローズ時。今後、外部 LP 投資家の招聘を予定）
対象企業	ミドル・レイターステージを中心としたスタートアップ企業

## 2. デットファンドへの出資増額について

Mars Growth Capital 社は、2021 年の事業開始以来、多くのスタートアップ企業から融資の相談を受けており、2023 年 8 月末時点で合計 40 社と融資契約を締結しております。今般、マーケット環境や旺盛な需要を踏まえ、以下デットファンドの合計出資約束金を増額いたします。

### 【Mars Growth Capital 社のデットファンドの概要】

名称	Mars Growth Capital Fund 1, LP	Mars Growth Capital Pre-Unicorn Fund, LP	Mars Growth Capital Europe Fund (仮称) [3]
対象企業	アジアを中心としたスタートアップ企業	アジアを中心としたプレユニコーン企業およびユニコーン企業	欧州のスタートアップ企業
ファンド規模 (出資約束金額)	合計 1,000 百万ドル (従前 750 百万ドル)		

当行と Liquidity Capital 社は、Mars Equity Dragon Fund の設立およびファンド規模の拡大を通じ、アジア・欧州のスタートアップ企業の成長により一層貢献いたします。また、Morgan Stanley とのアライアンスを活かした IPO 支援など、MUFG グループ一体で幅広い金融サービスを提供するとともに、外部投資家の招聘を通じた事業拡大も模索してまいります。

[1] Mars Growth Capital Pte. Ltd の詳細については、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.marsgrowth.com/>

[2] 各ファンドの詳細については、以下のリンクをご参照ください。

Mars Growth Capital Fund 1, LP : [https://www.muftg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210901-001\\_ja.pdf](https://www.muftg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210901-001_ja.pdf)

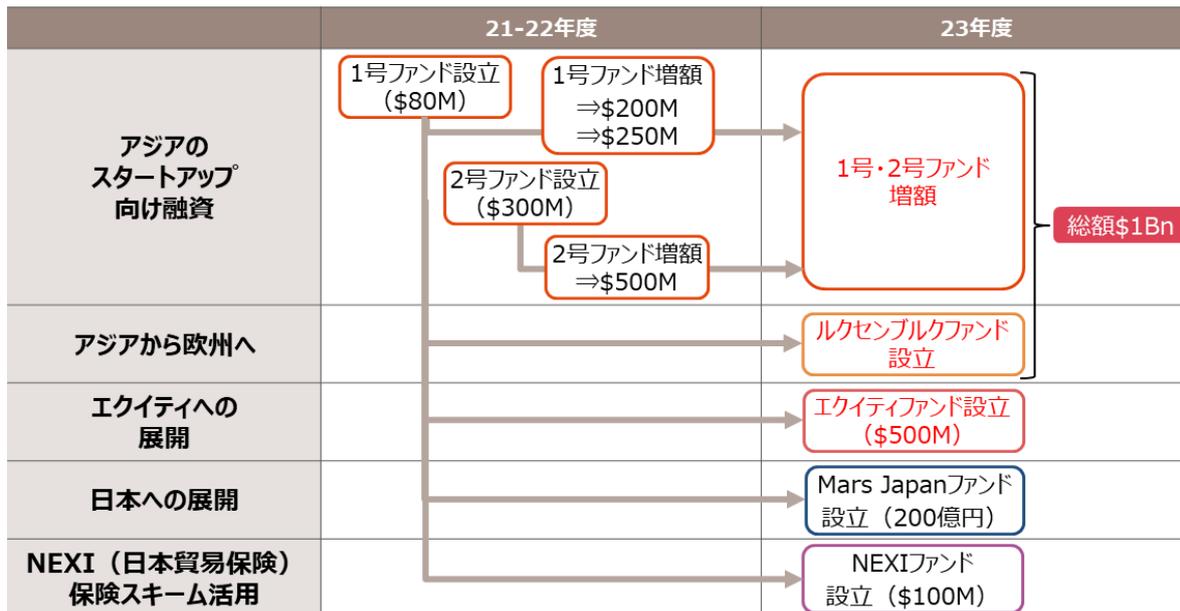
Mars Growth Capital Pre-Unicorn Fund, LP : [https://www.muftg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20220117-001\\_ja.pdf](https://www.muftg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20220117-001_ja.pdf)

Mars Growth Capital Europe Fund (仮称) : [https://www.muftg.jp/dam/pressrelease/2023/pdf/news-20230508-002\\_ja.pdf](https://www.muftg.jp/dam/pressrelease/2023/pdf/news-20230508-002_ja.pdf)

[3] Mars Growth Capital Pte. Ltd. の運用資産総額の 1/3 を上限に割当

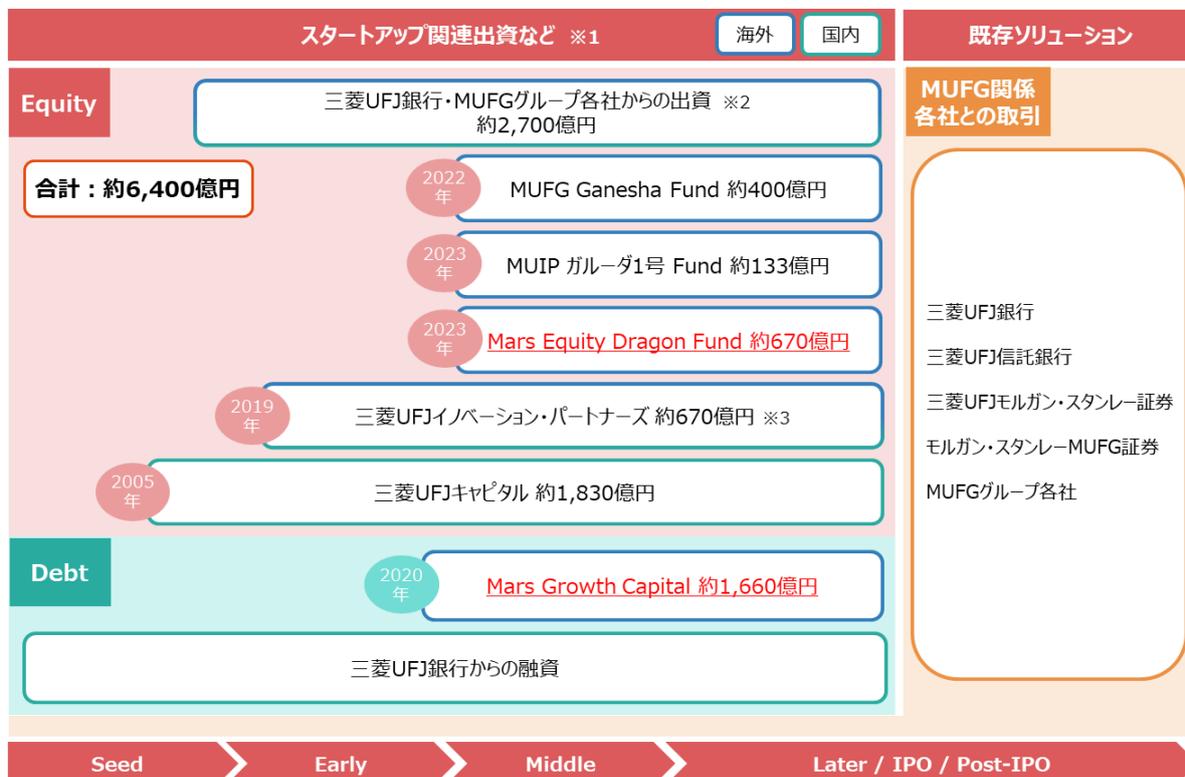
以 上

【Mars 関連ビジネスの変遷】



- ※1 号ファンド : Mars Growth Capital Fund 1, LP
- 2号ファンド : Mars Growth Capital Pre-Unicorn Fund, LP
- ルクセンブルクファンド : Mars Growth Capital Europe Fund (仮称)
- エクイティファンド : Mars Equity Dragon Fund 1, LP (仮称)
- Mars Japan ファンド : Mars Growth Capital Japan Unicorn 投資事業有限責任組合 (仮称)
- NEXI ファンド : Mars Growth Capital SPC Pte. Ltd. (仮称)

【スタートアップ支援に係る取り組み】



※1 金額は未実行分を含む出資枠の総額。  
 ※2 個別企業への直接出資などの累計額。  
 ※3 米国・イスラエルのファンドへの出資を目的とした総額50百万米ドルの「三菱UFJイノベーション・パートナーズFoF投資事業有限責任組合」を含む。